

第47回病診連携委員会要録

日時	平成25年10月28日(月) 午後7時30分
場所	浪速区医師会 会議室
出席者	浪速区医師会 : 8名 南医師会 : 1名 愛染橋病院 : 3名 大野記念病院 : 3名 浪速生野病院 : 3名 多根総合病院 : 1名 富永病院 : 1名 大和中央病院 : 3名 内藤病院 : 2名 育和会記念病院 : 3名 大手前病院 : 1名 有田医院 : 1名 なんば南藤吉医院 : 1名 ブルーカード事務局 : 1名 浪速区医師会事務局 : 1名

議題

1. 第46回病診連携委員会報告について

前回委員会での議事内容の報告と確認を行った。

議題の進行に先立って久保田議長より、ブルーカードのこれまでの歴史が説明され、セキュリティーの高いopenVPNになってからの有効利用についての説明があった。

今回のアンケートでは、空床状況や受け入れ可能診療科目のアップが困難と答えた連携病院が多かったものの病診連携、病病連携を深めるために、アップが可能な時だけでも協力する前向きな姿勢で取り組んで欲しいと要望された。

次いで、現在進行中のトータル医療ネットワークについての進捗状況が説明された。

2. ブルーカードの新様式(救急コード変更含む)について

新様式のブルーカードの最終案が協議された。病歴の代表病名のチェックボックスの位置、介護保険申請の有無、利用介護事業施設・担当ケアマネの表記の有無、感染症歴の必要性などが議題にあがり、協議され新様式の最終原案が確定した。疾患コードについては、藤井寺医師会と統一した内容とすることが確認された。

3. VPNシステムについて(ウィンテック(株)門脇氏)

ウィンテック(株)の門脇氏より、ブルーカードサーバとVPNシステム(オープンソースモデル)についての説明が行われた。

4. その他

(1) 患者番号について

新様式のブルーカードから始まる患者番号は、依頼する診療所の責任下で割り振られるため重複しないように注意してほしいとの確認があった。

(2) 登録件数について

現時点でのブルーカードの登録件数は、浪速区429件、他地区98件の合計527件、現在までの使用状況は、浪速区444件、他地区20件、稼働件数は80件（うち新規19件）であったと事務局より報告があった。特に問題報告はなかった。

次回会議予定 平成25年11月25日（月）午後7時30分～